

人権問題講演会



参加無料

託児あり
12月4日までに
要事前申し込み

「猿とともに生きて、猿とともに旅をして」

全国を旅してきた筑豊大介ならではの「旅の話」や、猿との関わりから得た様々な話を交えながら、近世日本における猿まわし師集団へ風俗統制や身分差別の歴史を通して人権について考えてみます。



講師

猿舞座

ちくほう だいすけ

筑豊 大介さん

芸猿 嵐山いっ平・帆柱山鉄平

プロフィール

- 1956年 申年生まれ 高校卒業まで直方市で過ごす
- 1974年 高校卒業後、舞台俳優を目指し、東京演劇アンサンブル研究所を経て竹内俊晴演劇研究所で演劇を学ぶ。
- 1980年 猿まわしの民俗調査を行っていた叔父の誘いで猿まわしの道に入る。
- 1981年 志を同じくした仲間と共に『猿舞座』を設立。猿まわしの伝承者である故五月三郎翁の下に弟子入りし、古来の芸を学ぶ。山口県岩国市を拠点に猿まわし復興の活動が続ける。
- 1988年 生まれ故郷の筑豊に拠点を移し、全国を旅してまわる。

開催日
12月8日
18:30 ~ 20:00

火

ところ

中央公民館
講堂

主催

中間市自治会連合会
中間市人権問題啓発運営委員会
中間市教育委員会生涯学習課
中間市人権男女共同参画課

問合せ：中間市人権センター

〒809-0011 中間市岩瀬 1-17-1
電話 093-245-3511 ファックス 093-245-3519
メール jinkendaniyo@city.nakama.lg.jp